

吉田稔 博士 講演会

微生物のちから

食べものからクスリまで



講師：吉田 稔

農学博士 東京大学特別教授・名誉教授、
理化学研究所理事、令和4年文化功労者

講演内容

35 億年前、地球に現れた最初の生命は微生物でした。以来、微生物は大きく繁栄します。そして大気中に酸素をためるなど、微生物は地球と共生して壮大なエコシステムを作り上げてきました。私達人間もその恩恵にあずかっています。私達は、発酵食品、抗生物質、腸内細菌など生活に身近なところで微生物に助けられています。

この講演会では微生物とは何か、人間の健康を守る上での微生物の大切な役割とは何かについてお話しします。

2024 年 **11 月 30 日 (土)**
14 時～15 時 30 分

中津川市 ひと・まちテラス

岐阜県中津川市新町 2 番 34 号 JR 中津川駅より徒歩 7 分

1 階 活動室 101a-101c

入場無料

申込・お問合せ 「関記念財団」

【申込先】 お名前・連絡先を明記のうえ、11 月 28 日 (木) までに下のいずれかでお申し込み下さい。

FAX : 0573-67-7272 E-mail: seki.event@gmail.com (申込専用)

郵送 : 裏面の申込書をご利用ください。

【お問合せ】 TEL : 0573-67-7272 (不定期在住)

E-mail : seki-zaidan@axel.ocn.ne.jp (お問合せ専用)

主催 : 公益財団法人関祈念財団

後援 : 中津川市・中津川市教育委員会・一般社団法人中津川市文化協会

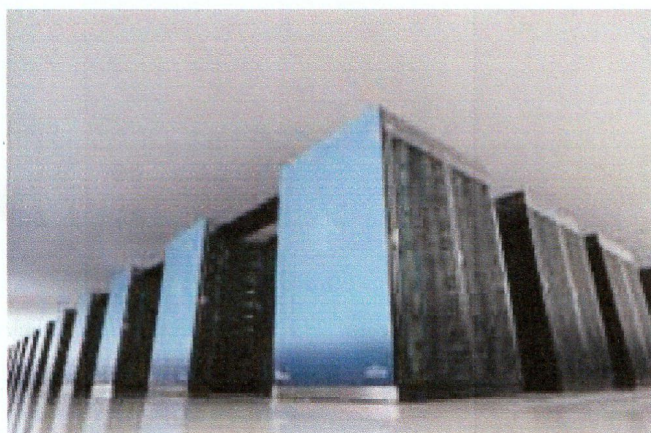
講師プロフィール

吉田 稔(よしだ・みのる) 農学博士

◆ともに中津川市付知町出身の父母の長男として昭和 32 年東京都生まれ。8 歳から愛知県に移り住み、豊かな自然に囲まれた名古屋市郊外の町で少年時代を過ごす。県立旭丘高校を卒業して東京大学に入学、微生物学に興味を抱いて農学部農芸化学科に進学。幸運にも、わが国の近代微生物学の祖であり、お酒博士としても知られる坂口謹一郎先生(文化勲章受章)につらなる醗酵学研究室に配属され、別府輝彦先生(文化勲章受章)の指導を受ける機会に恵まれた。大学院での研究をもとに微生物が作る多くの活性物質の作用機序を解明する研究に取り組み、遺伝子が働く仕組みなど生命の基本原理の理解に貢献。日本のケミカルバイオロジー研究をリードしている。

◆東京大学助手、助教授を経て理化学研究所主任研究員、環境資源科学研究センター・グループディレクターおよび創薬・医療技術基盤連携部門長、東京大学大学院農学生命科学研究科教授等を歴任、現職は理化学研究所理事、東京大学特別教授・名誉教授。

◆文部科学大臣表彰科学技術賞、日本農芸化学会賞、Charles E. Dohme Memorial Lectureship Award, Johns Hopkins University、日本がん分子標的治療学会鶴尾隆賞、日本学士院賞、第 46 回高松宮妃癌研究基金学術賞、第 2 回日本医療研究開発大賞健康医療戦略担当大臣賞など受賞多数。令和 4 年文化功労者。(関記念財団評議員)



スーパーコンピュータ「富岳」



理化学研究所・本部(埼玉県和光市)

「吉田稔 講演会」 申込書

「関記念財団」FAX:0573-67-7272 E-mail: seki.event@gmail.com

郵送先:〒508-0022 岐阜県中津川市北野町4番1号(葉書による申込も可)

※いただいた個人情報は厳正に管理し、本件の目的以外には使いません。

お名前:

ご連絡先:

※緊急の場合に用いさせていただきます。